

令和4年11月29日
岐阜市立明郷小学校
PTA会長 田中 薫
明郷小学校校長 加藤美智子
1年1組・2組 学級委員一同

給食試食会・給食参観を終えて

先日はご多用の中、給食試食会に多数ご参加をいただきまして、ありがとうございました。普段見ることのできない子ども達の配膳や給食の様子、栄養教諭の川尻先生のお話を通して、学校給食の役割や大切さを、改めて確認できるよい機会となりました。

さて、当日ご協力いただきましたアンケートをまとめましたので、ご報告いたします。

当日の献立 米飯 豚肉の味噌炒め 里芋とイカの煮付け きのこと汁 牛乳
--

■試食会出席者のアンケート回答■

ご家庭の食事について

- ① 学校給食では、主食はご飯、魚料理を主菜とし、豆や海藻などを多く取り入れた日本型食事(和食)を積極的に取り入れています。ご家庭での和食の登場頻度はどれくらいですか。
- 毎日 7名 ・ 週2~3回程度 20名 ・ 週1回程度 6名 ・ 月2回程度 1名
月1回程度 0名 ほとんどない 0名
- ② 「だし」はどのようなものを使っていますか。
- ・鰹節や昆布、煮干しなどで天然だしをとる(だしパック含む) 13名
 - ・顆粒や液体の調味だし 24名 ・使わない 0名

学校給食について

- ① 給食献立表はよく見られますか。
- よく見る 6名 ・ときどき見る 23名 ・あまり見ない 3名 ・見ない 2名
- ② 給食献立表にマーク(キャラクター)がついていますが、意味を知っていますか。
- よく知っている 1名 ・ 知っている 9名 ・ あまり知らない 13名 ・ 知らない 11名
- ③ スーパーなどに岐阜市の給食レシピが置いてあるのを知っていますか。
- はい 2名 ・ いいえ 32名
- ④ 給食レシピを利用したいと思いますか。
- 思う 14名 ・ やや思う 20名 ・ あまり思わない 0名 ・ 思わない 0名

⑤ 家庭でも作ってみたい給食の料理があればご記入ください。

- ・アサリのチャウダー ・チリコンカン ・鶏ちゃん ・カレーライス ・キーマカレー ・ロケット
- ・豚肉の味噌炒め ・アサリのパスタ ・揚げパン ・大学いも ・イワシの梅煮 ・きのこ汁
- ・ずいきのきんぴら

ご意見・ご感想（切り抜き、抜粋し、同様なご意見はまとめています）

- ・何年かぶりかの給食、とても美味しかった。手間をかけて作って頂いているのだと改めて実感しました。
- ・岐福みそ汁の味噌の事や、コロナ後にトウモロコシやブロッコリー、レンコンの出番が無くなった事、明郷小のサラダがシャキシャキな事など色々なことが知れて子供達との話のネタにしたい。
- ・11月から献立表がダウンロードになったのが本当に残念です。希望者だけでも手渡しで頂けないか。岐阜市の学校給食の仕組みについていろいろ教えていただけ、参考になりました。
- ・家では出さない食材や料理を美味しく食べている子どもの姿を見て給食のレシピも家で作って出してみようと思った。
- ・栄養のバランス、味共に素晴らしく、家でももっと考えて作るべきだと反省しました。薄味でも美味しく頂けると思いました。
- ・子どもがアサリのパスタがとっても美味しかったと何度も言います。家でも作ってあげたい。
- ・給食を作って頂くのに、食材・価格など多くの事を考えて作られていた事に驚きました。産地や季節の食材を家の食事でも話しながら食べていきたいと思った。
- ・給食がどのように作られているかも知る事ができ、美味しく、安全な給食にとっても安心しました。
- ・子どもたちの配る姿、食べる姿がかわいかった。
- ・いつも子どもが「給食が美味しい、楽しみ」と喜んで学校に行ってくれます。家では食べてくれない野菜も残さず食べると言っていたのですが、今日試食してみて、野菜も食べやすくカットされ、薄味でも美味しく調理しており、家の食事でも切り方など真似したいと思った。
- ・給食がより身近に感じられ、とても良い機会でした。こうした取り組みがほかにもあれば、もっと学校を知る事ができるので企画して欲しいと思います。
- ・子どもの食べる量が知れてよかった。
- ・家での味付けが少し濃いなと思った。
- ・ご飯がとても多かったので、もう少し減らしてもよいと思った。
- ・給食でのお肉の調理が難しいとは知らなかったなので、今日の調理も工夫されているのだなと感心した。
- ・黙食を体験してみて、辛いし全く楽しくないだろうなと思った。早く楽しく食べれる日が戻ることを願います。
- ・牛乳パックを洗うなど、リサイクルの事も触れる機会になり良いなと感じました。
- ・県産品の食材がたくさん使われていることに驚きました。わずか 275 円でとてもしっかりとした献立ですごくいいと思いました。
- ・次回は黙食でも良いので子どもたちと食べたい。



■給食試食会・参観はいかがでしたか？■

栄養教諭川尻先生より、今年の1年生は早くから子ども達だけでしっかり盛り付け、配膳ができるようになり感心していると仰っていただきました。実際に参観してみると、緊張した様子でしたが、テキパキと準備をしてとても頼もしかったのではないのでしょうか。

このご時世で使える食材が限られている事を知り、驚きとともにその中でも栄養バランスや季節の食材を使うなど色々考えられていて、改めて給食の大切さを実感できました。

今年度のPTAスローガン「できないをできるに」から、どのように工夫したら開催できるのか、先生方や役員一同で考えてきました。制限の多い中、保護者の皆様にご協力頂き、無事に開催出来たことに感謝申し上げます。